

科目区分	教養科目	授業科目名	生活と音楽			科目コード	23S010	担当者	福井 昭史			担当形態	単独			
対象学科・コース	生活創造学科 栄養士コース	配当年次	2年次	開講学期	後期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件						
授業形態	講義	履修条件										教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分			
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連												科目に含まれることが必要な事項	

授業の主題	社会人として必要な、音楽の理解力を一般教養として身に付ける。 人々の生活と音楽との関わりについての理解を深める。 音楽の仕組みを理解し創造的な表現の活動を体験する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	課題や提出物等はその都度評価し、アドバイスを行う。
授業の方法	音楽を聴取したり視聴することで、人々の生活と音楽との関わりを理解する。音楽の創造的な活動に取り組みむことで、リズムや旋律など音楽の仕組みをより深く理解し、創造性を養う。	アクティブ・ラーニングの実施方法	音楽の創造的な活動を取り入れる。

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	人間と音楽(1) 音楽の聴き方・曲想や要素の感受	授業後に音楽を様々な聴き方で味わう。	
第2回	人間と音楽(2) 生活と音楽・音楽の起源に関する学説と民族音楽	人々の生活と音楽の関わりを考える。	
第3回	人間と音楽(3) 音楽の変化・発展・バリ島の村とケチャ	生活の変化と音楽との関わりを考える。	
第4回	舞台芸能の音楽(1) 西洋の芸能(オペラ、バレエ他)	世界の国や地域の芸能の音楽と人々との関わりを考える。	
第5回	舞台芸能の音楽(2) 日本やアジアの芸能(歌舞伎、京劇他)	世界の国や地域の芸能の音楽と人々との関わりを考える。	
第6回	創造的な活動(1) 音楽の創作や表現の活動	次時に生かせるよう動内容を振り返る。	
第7回	創造的な活動(2) 音楽の創作や表現の活動	次時に生かせるよう動内容を振り返る。	
第8回	創造的な活動(3) 音楽の創作や表現の活動	自分にとって音楽は何かを考える。	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	適宜資料を配布する。	受講生へのメッセージ	日常生活で無意識に聞いている音楽への理解を深めましょう。創造的な活動をすることで音楽に関する基本的な知識を身に付けましょう。音楽を自分の生活の中に取り入れ、心の癒しや楽しみとし、人生を豊かなものにしましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

